

大震災対策支援 福井県連絡会議

次 第

日時：平成 23 年 3 月 18 日

15 : 30 ~ 16 : 30

会場：福井県庁 正庁

1 開 会

2 あいさつ

3 現在の状況と対応

○全体概要説明（資料 1）

○対応状況等

- ・義援物資の受入れに関すること（資料 2）
- ・義援金の募集に関すること（資料 3）
- ・被災者の受入れに関すること（資料 4）
- ・災害ボランティアの募集派遣に関すること（資料 5）
- ・その他

4 意見交換

5 閉 会

大震災対策支援 福井県連絡会議 出席者

	役 職	氏 名
福井県	知 事	西川 一誠
福井市	危機管理対策監	塚崎 重忠
敦賀市	市 長	河瀬 一治
小浜市	市 長	松崎 晃治
大野市	市 長	岡田 高大
勝山市	市 長	山岸 正裕
鯖江市	市 長	牧野 百男
あわら市	市 長	橋本 達也
越前市	防災安全課長	野村 明嗣
坂井市	市 長	坂本 憲男
永平寺町	町 長	松本 文雄
池田町	町 長	杉本 博文
南越前町	副町長	宮地 哲三
越前町	副町長	宮川 清治
美浜町	町 長	山口 治太郎
高浜町	副町長	日村 健二
おおい町	副町長	時岡 正晴
若狭町	町 長	森下 裕
福井県商工会議所連合会	専務理事	鰐淵 信一
福井県商工会連合会	副会長	渡辺 恵
福井県中小企業団体中央会	会 長	増永 矩明
日本労働組合総連合会福井県連合会	会 長	馬場 修一
福井県農業協同組合中央会	専務理事	松村 仁
福井県医師会	事務局長	五十嵐 国行
福井県社会福祉協議会	副会長	伊藤 靖朗
福井県観光連盟	副会長	美濃屋 征一郎

大震災対策支援 福井県連絡会議



東北地方太平洋沖地震への対応について

1 地震の概要

発生日時	平成 23 年 3 月 11 日 (金) 14 時 46 分頃
震 源	三陸沖(北緯 38. 1 度、東経 142. 9 度 牡鹿半島の東南東 130 k m 付近)
規 模	深さ約 24 k m、マグニチュード 9.0 (暫定値)
震 度	最大震度 宮城県北部 (震度 7)

2 政府の対応

- ・平成 23 年 3 月 11 日(金) 14 時 50 分 政府官邸対策室設置 (地震)
- 15 時 14 分 政府緊急災害対策本部設置
- 16 時 36 分 政府官邸対策室設置 (原子力)
- 19 時 03 分 原子力緊急事態宣言発令 (福島第一原子力発電所での事象)
- 政府原子力災害対策本部設置
- ・平成 23 年 3 月 12 日(金) 7 時 45 分 原子力緊急事態宣言発令 (福島第二原子力発電所での事象)

3 本県の対応

(1) 地震対策・支援本部会議の設置

- 3 月 11 日 地震発生を受け、直ちに知事をトップとする「東北地方太平洋沖地震に関する対策会議」を設置
- 3 月 14 日 今後の支援体制等を強化するため「東北地方太平洋沖地震対策・支援本部会議」に変更
- 3 月 17 日 同本部会議内に「原子力災害特別会議」を設置

(2) 人的支援

①医療救護

ア DMA T の派遣

- ・日赤・県立病院・福井大学・済生会が 6 チーム (延べ 35 名) を宮城県、福島県へ派遣 (3 月 11 日～)

イ 保健師の派遣

- ・県の保健師 2 名を宮城県へ派遣 (3 月 16 日～)

- ウ 県立病院緊急時医療対策施設に被ばく患者 2 名の受入れ体制を整備

エ スクリーニング班の派遣

- ・県立病院が1チーム(6名)を福島県へ派遣(3月17日～)

②救出救助

ア 緊急消防援助隊の派遣

- ・第1次、20隊(82名)を岩手県へ派遣(3月12～15日)
- ・第2次、20隊(82名)を岩手県へ派遣(3月14日～)
- ・第3次、20隊(82名)を岩手県へ派遣(3月17日～)

イ 防災ヘリの派遣

- ・防災ヘリ(延べ11名)を福島県に派遣(3月12～17日)

ウ 県警広域緊急援助隊の派遣

- ・宮城県へ40名を派遣(3月11日～)
- ・岩手県へ10名を派遣(3月12日～)
- ・福島県へ29名を派遣(3月14日～)

③情報収集

- ・宮城県災害対策本部へ県職員を派遣(3月11日～)
- ・福島県災害対策本部へ県職員を派遣(3月12日～)
- ・岩手県災害対策本部へ県職員を派遣(3月15日～)
- ・緊急消防援助隊に同行させ岩手県へ県職員を派遣(3月11日～)

④ボランティア

- ・災害ボランティアの先遣隊各2名を岩手県、宮城県に派遣(3月15日～)
- ・ボランティア登録を開始(3月14日～、3月17日現在:749名)

(3) 物的支援

①県の支援

- ・県の受付窓口を県庁と各健康福祉センターに設置(3月14日～)
- ・消防庁の要請により、毛布7000枚を宮城県へ輸送(3月14日)
- ・防護服・防護マスク等の資機材を福島県へ輸送(3月15日)
- ・飲料水6200本、紙おむつ20000枚、ベッドパット4000枚等を宮城県へ輸送(3月15日)

②義援金

- ・県の受付窓口を県庁と各合同庁舎に設置(3月14日～、3月17日現在:733件)

(4) 被災者受入相談室の開設

被災された方々を支援するため、本県への移住についての総合的な相談窓口を観光営業部ふるさと営業課内に開設(3月17日)

(5) 原子力関係

①情報収集・支援

- ・原子力安全対策課職員2名を福島県災害対策本部へ派遣(3月12日～)
- ・原子力安全対策課職員1名と原子力環境監視センター職員3名を福島県災害対策本部へ派遣、モニタリングカー1台と可搬型モニタリングポスト2台による環境放射線モニタリングを実施(3月12日～)

②電力事業者への要請

- ・知事から、関西電力八木社長、日本原電森本社長、原子力機構鈴木理事長に対し、各プラントの安全確保体制の強化、安全管理に万全を期すよう要請(3月12日)
- ・知事が県内原子力事業者の事業本部長等と直接面談し、冷却系システムの検証など安全確保について再度要請(3月13日)

③県原子力安全専門委員会の調査

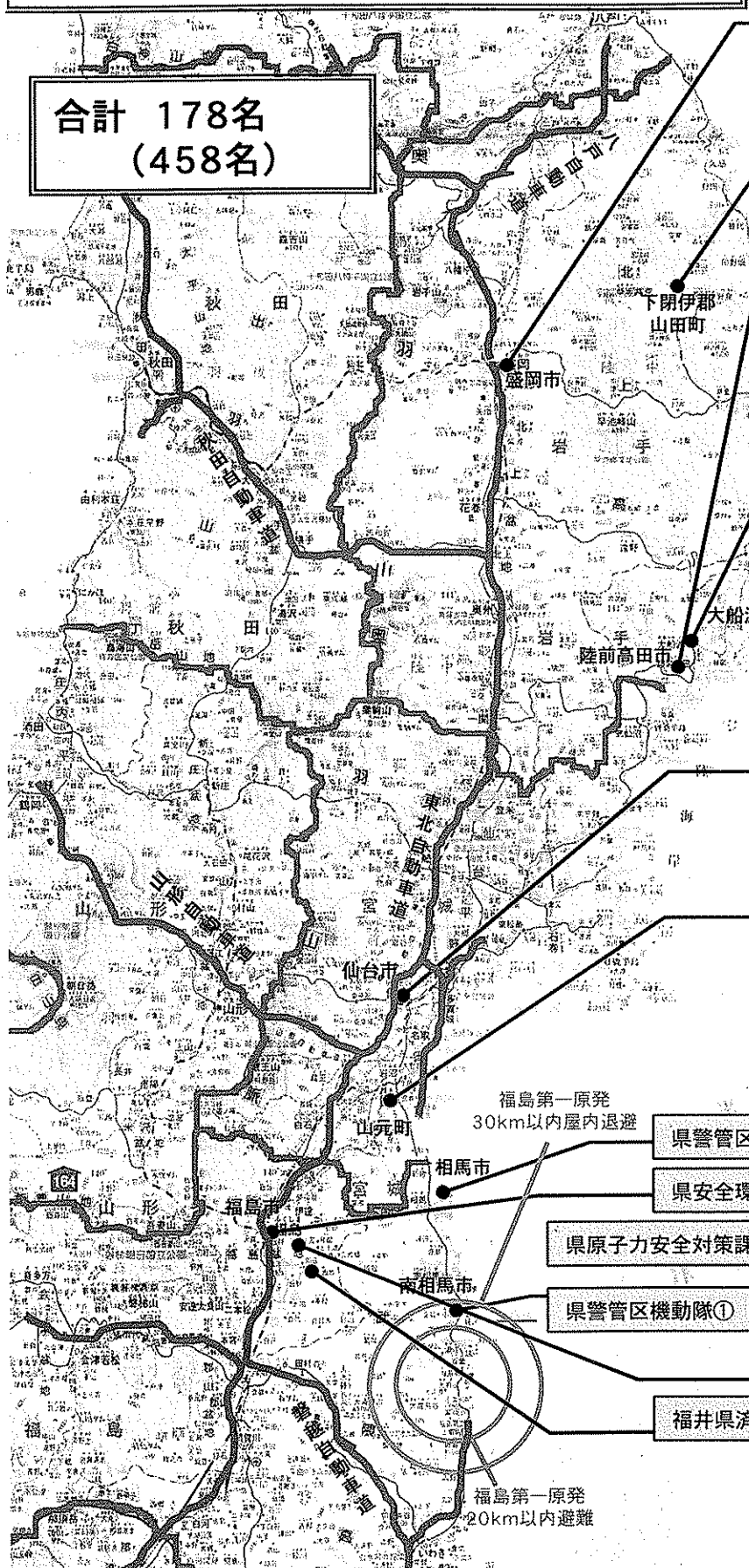
- ・福島原子力発電所の電源喪失の原因と想定される海水冷却系ポンプ等について、県原子力安全専門委員会の委員が技術的な観点から敦賀、美浜発電所の状況を現地調査(3月14日)

④国への要請

- ・知事から中山経済産業大臣政務官に対し、原子力発電所の安全確保について緊急要請(3月17日)

派遣活動状況(H23.3.18 11:00現在)

合計 178名
(458名)



岩手県 119名(299)

県安全環境部① 2名(2)
岩手県災害対策本部 16日～

県ボランティア先遣隊① 2名(2)
県内4市町現地確認・巡回 16日～

県警広域緊急援助隊① 10名(10)
下閉伊郡山田町健康増進センター 12日～

緊急消防援助隊③ 82名(246)
県危機対策・防災課 1名(3)
陸前高田市 18日～

福井市給水車(4t)① 4名(4)
陸前高田市 12日～

日赤救護班③ 10名(24)
陸前高田市 18日～

越前市給水車(4t)① 2名(2)
大船渡市 13日～

鯖江市給水車(4t)① 6名(6)
大船渡市 13日～

宮城県 12名(78)

県安全環境部② 2名(5)
宮城県災害対策本部 16日～

福井大学医学部附属病院救護班② 6名(11)
宮城県内 17日～

県健康福祉センター保健師① 2名(2)
山元町山下中学校 16日～

県ボランティア先遣隊① 2名(2)
県内4か所ボランティアセンター訪問 16日～

福島県 47名(81)

県警管区機動隊① 10名(10) 福島県相馬署管内 15日～

県安全環境部② 3名(5) 福島県災害対策本部 16日～

県原子力安全対策課モニタリング要員② 2名(6) 福島県内 17日～

県警管区機動隊① 19名(19) 福島県南相馬署管内 15日～

県立病院スクリーニング班 6名(6)福島市 17日～

福井県済生会病院病院支援班① 7名(7) 川俣町 17日～

※上記の他のこれまでの活動実績

- ・県警広域緊急援助隊(宮城県) 40名
- ・DMAT 35名
- ・防災ヘリ 11名

※()の数字は派遣延べ人数、○の数字は派遣回数

緊急要請書

福 井 県

今回の「東北地方太平洋沖地震」について、東京電力福島第一原子力発電所においては、「止める」機能は維持されたが、「冷やす」、「閉じ込める」機能が喪失し、放射性物質の放出により、周辺住民が被ばくするという重大な原子力災害が発生している。

現時点では、原因や事業者の対応状況等に係る情報公開が十分ではなく、詳細は明らかではないが、その主たる要因は、地震または津波により、海水冷却系ポンプ等が破損し、本来作動すべき電源の維持確保、原子炉冷却システムが機能しなかったことと想定される。

こうした事態に至ったことは、設備面でも人員面でも、電力事業者や国の対応が不十分であったことによるものであり、全国最多の原子力発電所が立地している福井県民に多大な不安を与えている。

原子力発電所の安全確保については、国が一元的に責任を有しており、県民・国民の安全・安心を確保するため、下記事項について、国が早急に対応するよう緊急に要請します。

平成 23 年 3 月 17 日

経済産業大臣政務官 中山 義活 様

福井県知事 西川 一誠

1 原子力災害の早期収束と情報公開の徹底について

(事態対応の努力と支援の的確要請について)

- (1) 東京電力福島第一原子力発電所で発生している原子力災害については、電力事業者はもとより、国自らが前面に立って、事態の早期収束に最大限の努力を傾注すること

福井県としても原子力事故に対する立地自治体としてのこれまでの経験・知見があり、また、西日本の各電力事業者にも人的・物的支援の用意があると聞くので、国においてはこれらの活用についての的確に要請していただきたい。

(情報の可能な限りの迅速な公開について)

- (2) 発電所で起こっている様々な事象については、原子力立地自治体や住民等に対し、迅速かつ適切に情報公開を行うシステムを構築すること

国においては、既に本県の要請に応え、敦賀保安検査官事務所を拠点に全国の立地自治体に対する情報提供を行うこととされた。また、昨日からは、立地自治体の東京事務所に対する状況説明会を定期的に説明するなどの対応をとられている。

今後はさらに、政府広報に予算を投入し、国自ら、また電力事業者を指導して、新聞・テレビ等を通じ、県民・国民に対する迅速かつ正確な情報公開を行うこと

2 原子力災害発生の原因究明と安全確保対策について

(地震振動か津波かの原因について)

- (1) 今回の原子力災害の原因については、地震の揺れによるものか、津波の影響によるものか等を検証し、その知見に

基づき、原子力発電所の「冷やす」、「閉じ込める」機能が
いかなる場合にも確保されるよう、国が電力事業者を厳格
に指導すること

(電源・取水機能について)

- (2) 特に、原子炉や格納容器等の安全を確保するための冷却
システムについては、地震・津波によっても電源・取水設
備の設置位置などの多重性が確実に確保され、重要機器・
設備が所定の機能を発揮するかどうか電力事業者に総点検
を指示し、電源系統を含めその多重性の更なる向上を図る
こと

(バックアップ機能について)

- (3) 緊急時における発電所の人員配置体制、支援要員体制の
充実、電源喪失などシビアアクシデントを想定した訓練の
実施、電源車、放水車、冷却ポンプ等の資機材の確保など、
発電所の危機対策管理について、人的・物的両面から国・
電力事業者が一体となった支援体制を構築すること

3 原子力防災対策の充実について

(原子力災害の被害想定と避難対策・範囲の見直しについて)

現在、福井県では、原子力災害時の退避・避難のための
基準については、国の原子力防災指針に定められた基準よ
りも厳しく設定しているが（屋内退避：国 10mSv、福井県
5mSv など）、避難範囲については国の指針に基づき概ね半径
10km 以内としている。

国においては、今回の事態を踏まえ、想定すべき原子力
災害の被害設定、避難範囲の設定等について、現行の防災
指針の課題および今後講じるべき対策を明らかにすること

4 耐震安全性の向上について

(日本列島の地震評価の見直しについて)

- (1) 今回の地震発生メカニズムを解明し、原子力発電所の耐震安全性の再評価の際に実施した活断層や津波、地震動等の評価結果について、今後反映すべき知見を明らかにすること

(日本海側の地震・津波の知見の検討について)

- (2) 特に、日本海側で発生した過去の地震・津波を歴史的な見地から再検証し、今回のようなプレート境界型地震が日本海側で発生する可能性やその範囲、想定されるマグニチュード・津波の大きさ等について、本県および各県の原子力発電所の耐震安全性に反映すべき知見があるかを明らかにすること

5 原子力防災道路の早期整備について

(アクセス確保の特別支援について)

地域住民の避難経路の確保等の観点から、原子力発電所の周辺の防災道路の早期整備を促進すること

特に、本県嶺南地域の原子力発電所は、すべて半島先端部に位置しており、大規模な地震・津波の際にも発電所へのアクセスが確実に図られるよう、整備経費について国が特別な支援措置を講じること

義援物資の受入について

【県の義援物資受入体制】

○受入物資

- | | |
|----------|-------------------|
| (1) 保存食 | 缶詰、乾パン、クラッカー、カップ麺 |
| (2) 飲料水 | ペットボトル500ml、2リットル |
| (3) 粉ミルク | |
| (4) 紙おむつ | 幼児用、大人用（袋入りの未使用品） |
| (5) 毛布 | 未使用品 |

○受付期間

平成23年3月14日（月）～23日（水） 9時～17時

（期間については、状況に応じ延長を検討）

○受付場所

- ・福井県庁1階 県庁ホール
- ・各健康福祉センター（6箇所）

【これまでの実績】

○受入実績

3月14日～17日 2,342件

○被災地への搬送実績

3月15日 宮城県へ10tトラック3台分を輸送

（飲料水6,200本、紙おむつ20,000枚、毛布130枚 等）

【お願いしたい事項】

○県では、被災地への搬送について検討を行っており、決定次第お知らせしますので御協力をお願いします。

○なお、被災地への搬送ルート確保が困難な状況のため、大口の義援物資については、事前に窓口までご相談ください。

〔窓口〕 福井県 健康福祉部 地域福祉課 地域健康福祉グループ

電話：0776-20-0326

義援金受付について

1 義援金持参の場合

(1) 受付窓口

福井県庁	福井市大手 3 丁目 17-1	会計局会計課 電話 0776-20-0525
福井県福井合同庁舎	福井市松本 3 丁目 16-10	福井県税事務所 電話 0776-21-0010
福井県坂井合同庁舎	坂井市三国町水居 17-45	坂井農林総合事務所 電話 0776-81-3096
福井県奥越合同庁舎	大野市友江 11-10	奥越農林総合事務所 電話 0779-65-1286
福井県南越合同庁舎	越前市上太田町 41-5	丹南農林総合事務所 電話 0778-23-4530
福井県若狭合同庁舎	小浜市遠敷 1 丁目 101	若狭県民サービス室 電話 0770-56-2216
福井県敦賀合同庁舎	敦賀市中央町 1 丁目 7-42	二州県民サービス室 電話 0770-22-0002

(2) 受付期間 平成 23 年 3 月 14 日 (月) から当分の間
(土、日、祝日も受け付けます。)

(3) 受付時間 午前 8 時 30 分から午後 5 時

2 銀行振込の場合

(1) 振込先口座

振込先金融機関名	口座番号	受取人 口座名義
福井銀行 県庁支店	普 6 0 0 3 9 0 0	東北地方太平洋沖地震 対策・支援福井県本部
福井県信用農業協同組合連合会 本所	普 0 0 0 5 3 3 0	
福邦銀行 本店営業部	普 5 4 9 5 7 5 9	
北陸銀行 福井支店	普 5 1 5 3 9 1 0	
福井信用金庫 本店営業部	普 4 3 0 9 9 6 7	

(2) 受付期間 平成 23 年 3 月 22 日 (火) から当分の間

※ 義援金は、被災された県に送金する予定

3 依頼事項

各市町、各団体の広報誌等での周知

義援金持参対応一覧

N0	受付機関	受付場所	期間	時間
1	福井県	会計課、福井合同庁舎、奥越合同庁舎、坂井合同庁舎、敦賀合同庁舎、若狭合同庁舎 口座振込有	未定	毎日 午前8時30分～午後5時
2	福井市	市役所本館1階（市民ホール）、福井市防災センター、美山・越前・清水各総合支所 口座振込有	3月31日まで	午前8時30分～午後5時30分
3	敦賀市	日本赤十字社福井県敦賀市地区が募金箱設置（市役所1階 総合窓口案内）（日赤を通じて送金）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時
4	小浜市	社会福祉課、募金箱の設置（市民課窓口カウンター・道の駅若狭おばま・食文化館）（日赤を通じて送金）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分
5	大野市	市民福祉課・市民課・和泉支所・各公民館・各公立保育園・各公立幼稚園・市図書館・市文化会館・市社会福祉協議会・和泉総合福祉センター・老人福祉センター（日赤を通じて送金）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分
6	勝山市	会計課・福祉健康センター「すこやか」（日赤を通じて送金）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分
7	鯖江市	防災危機管理課、市役所の総合案内（募金箱）、各地区の公民館（募金箱）	4月30日まで	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分
8	あわら市	福祉課、あわら市保健センター内市民生活課戸原分室、老人センター市姫庄・百壽苑	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分
9	越前市	社会福祉課、今立総合支所、福祉健康センター（アルプラザ武生内）、時間外は市役所1階北玄関入口（宿日直者対応）（日赤を通じて送金）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分
10	坂井市	社会福祉課、三国・丸岡・春江・坂井総合支所福祉課	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分
11	永平寺町	福祉保健課、永平寺支所、上志比支所	3月31日まで	月曜日から金曜日 午前9時～午後5時
12	池田町	社会福祉協議会の募金箱を設置（役場、文化交流会館、ほっとプラザ）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分
13	南越前町	会計室、今庄・河野事務所	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分
14	越前町	社会福祉支援室、宮崎・越前・越田コミュニティセンター（中央共同募金会を通じて送金）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分
15	美浜町	健康福祉課、保健福祉センター「はあとびあ」、東部診療所、総合体育館	未定	月曜日から金曜日 健康福祉課、総合体育館は午前8時30分～午後9時、他は午前8時30分～午後5時30分
16	高浜町	日本赤十字社福井県高浜町分区分が募金箱を設置（役場、教育会館、保健福祉センター、三松センター、和田・青郷・内浦公民館）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分
17	おおい町	募金箱設置（住民福祉課、名田庄総合事務所、保健・福祉・医療総合施設なごみ、あっとほーむいきいき館、総合市民センター、ふるさと交流センター、はまかせ交流センター、山村開発センター、あみーシャング大館）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分
18	若狭町	募金箱設置（役場三方庁舎・上中庁舎・中央公民館・パレオ若狭・図書館パレオ館・図書館三方館・歴史文化館）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時
19	福井県商工連合会	13商工会と連合に募金箱設置		
20	福井県農業協同中央会	各JAで募金箱設置		
21	日本労働総連合会福井県連合会	街頭募金活動		
22	福井県社会福祉協議会	福井県共同募金会		

銀行振込対応一覧

機関名	金融機関名	口座番号	期間
福井県 (東北地方太平洋沖地震対策・支援福井県本部)	福井銀行 県庁支店	普 6003900	3/22～
	福井県信用農業協同組合連合会 本所	普 0005330	
	福邦銀行 本店営業部	普 5495759	
	北陸銀行 福井支店	普 5153910	
	福井信用金庫 本店営業部	普 4309967	
福井市 (福井市役所 東北義援金)	福井銀行 福井市役所支店	普 6007305	3/14～3/31
日赤福井県支部	福井銀行 木田支店	普 1144543	3/14～9/30
	福邦銀行 本店営業部	普 5484634	
	福井信用金庫 木田支店	普 4111407	
	北陸銀行 福井支店	普 1042021	
	福井県信用農業協同組合連合会 本所	普 0231813	
県共同募金会	ゆうちょ銀行	00750-4-350	3/14～9/30
	福井銀行 学園出張所	普 1155140	
	福邦銀行 本店営業部	普 5495678	
	福井信用金庫本店営業部	普 4309909	
	福井県信用農業協同組合連合会 本所	普 0316115	
福井新聞	福井県共同募金会を通じて		3/14～(未定)
日刊県民福井 中日新聞 (中日新聞社会事業団)	ゆうちょ銀行	00830-8-53808	3/14～(未定)

機関名	金融機関名	口座番号	期間
朝日新聞 (朝日新聞厚生文化事業団)	ゆうちょ銀行	00910-9-14990	3/14～(未定)
毎日新聞 (毎日新聞大阪社会事業団)	ゆうちょ銀行	00970-9-12891	3/14～
福井テレビ (フジネットワーク募金)	みずほ銀行 東京中央支店	2255522	3/14～4/28
NHK	中央共同募金会を通じて		3/14～9/30
福井放送 (24時間テレビチャリティー)	福井銀行 本店 北陸銀行 福井支店 福邦銀行 本店 福井信用金庫 本店	0234560 1013341 5207905 4227163	3/14～4/15

平成23年 3月18日
観光営業部

東北地方太平洋沖地震による被災者の受入れについて

○県の対応

東北地方太平洋沖地震により被災された方々を支援するため、本県への移住についての総合的な相談窓口を開設

- 1 名 称 被災者受入相談室
- 2 開設日時 平成23年3月17日（木）から当分の間
午前8時30分～午後8時（土、日、祝日も開設）
- 3 業務内容
 - ・ 住宅（公営住宅、空き家、賃貸アパート等）に関する情報の提供
 - ・ 保育園、学校等の受入れに関する相談
 - ・ 医療・福祉等に関する相談 等
- 4 開設場所 観光営業部ふるさと営業課内
- 5 相談状況（3月18日正午現在）
 - ・ 相談件数 21件
 - ・ 相談内容 住居の確保、児童の小学校への転入 等

○ 依頼事項

- ・ 県の相談室との連携
- ・ 受入れ可能な公営住宅等公共施設や民間の空き家等の情報提供

各市町における被災者受入相談窓口

H23. 3. 18現在

市町名	課名	電話	備考
福井市	被災者相談総合窓口 (政策調整室)	0776-20-5312	直通
敦賀市	被災者受入相談窓口 (住宅政策課)	0770-22-8140	直通
小浜市	社会福祉課	0770-53-1111	代表
大野市	総合政策課	0779-66-1111	代表
勝山市	被災者移住等相談窓口 (未来創造課)	0779-88-1115	直通
鯖江市	政策推進課	0778-53-2212	直通
あわら市	総務課	0776-73-8004	直通
越前市	被災者受入相談総合窓口 (政策推進課)	0778-22-3016	代表
坂井市	総務課安全対策室	0776-50-3525	直通
永平寺町	総務課	0776-61-3941	直通
池田町	総務政策課	0778-44-8003	直通
南越前町	企画財政課	0778-47-8013	直通
越前町	総務課	0778-34-8700	直通
美浜町	住民安全課	0770-32-6703	直通
高浜町	建設整備課	0770-72-7702	直通
おおい町	総務課	0770-77-1111	代表
若狭町	総務課	0770-45-1111	代表

災害ボランティアについて

○災害ボランティアの登録の募集

福井県災害ボランティアセンター連絡会では、このたびの東北地方太平洋沖地震の被災者を支援するために、次により災害ボランティアの派遣のための登録を実施

【派遣時期・派遣地】

今後の情報や現地の状況等を踏まえて決定

【作業内容】

瓦礫の撤去、家財道具の移動、避難所の清掃などの作業

【派遣期間】

2泊3日または3泊4日程度

【移動手段】

福井からバスを運行予定

【参加条件】

健康に問題のない方

【保険加入】

参加者は、ボランティア保険に加入

【参加経費】

宿泊場所や食事の手配はセンター連絡会で行うが、実費負担

【その他】

バスの運行経費やボランティア保険の加入経費は、福井県災害ボランティア活動基金から支出

【参加の確認】

ボランティア活動の安全が確保された段階で派遣日程、派遣先を決定し、あらためて参加の可否を確認する。

(参考) 登録者数 3月17日17時現在 749名

○依頼事項

- ・ 県民への災害ボランティア登録および参加の呼び掛け
- ・ 有給休暇の取得など災害ボランティア参加者に対する支援

災害ボランティア活動状況

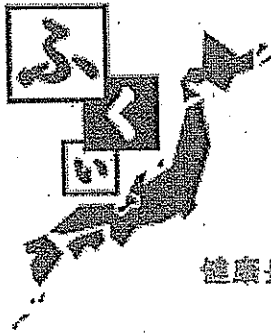
1 先遣隊

福井県災害ボランティアセンター連絡会は3月15日（火）に、宮城県、岩手県に先遣隊派遣（各2名ずつ）

現地の受入れ体制やボランティアニーズについて調査

2 災害ボランティアの活動状況

月日	活動場所	参加人数			活動内容
		男性	女性	計	
3月16日	県庁、各健康福祉センター、消防学校	4人	7人	11人	支援物資の受付、仕分け、梱包など
3月17日	同 上	8人	8人	16人	同 上
3月18日	同 上	7人	8人	15人	同 上
計		19人	23人	42人	



平成23年3月13日

男女参画・県民活動課

担当者：松森、宮越 (090-2379-6567)

電話：0776-20-0319

代表(内線)：0776-21-1111 (内線2330)

メール：danjoken@pref.fukui.lg.jp

紹介：<http://info.pref.fukui.jp/danken/npa/>**平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震に伴う災害ボランティア登録のお願い**

福井県災害ボランティアセンター連絡会(事務局：福井県総務部男女参画・県民活動課)では、被災地からの要請に基づきボランティアの派遣を行います。
つきましては、参加を希望する方は事前に登録をお願いします。

受付開始 平成23年3月14日(月)午前9時から
詳細は、別紙のとおり

(県民の皆様へ)

なお、被災地は大変混乱しており、ボランティアの受け入れ体制は整っていません。個人で現地にボランティアに入ることは控えてください。

添付ファイル1



災ボラ登録について.doc

添付ファイル2



構成団体名簿.doc

災害ボランティアの登録のお願い

福井県災害ボランティアセンター連絡会（事務局：福井県総務部男女参画・県民活動課）では、このたびの東北地方太平洋沖地震の被災地からの要請に基づき、ボランティアの派遣を予定しています。

つきましては、参加を希望する方は事前に登録をお願いします。

○現段階での予定

派遣時期・派遣地：今後の情報や現地からの要請を踏まえて決定

作業内容：今後の情報や現地からの要請を踏まえて決定

過去の地震災害においては、瓦礫の撤去、家財道具の移動などの作業に従事しました。

派遣期間：2泊3日または3泊4日程度を想定

移動手段：福井からバスを運行予定

参加条件：健康に問題のない方

・長時間のバス移動の後の作業になります。また、設備の整った宿泊施設の確保は困難と考えられますので、健康状態を考えた上での登録をお願いします。

その他：・参加する場合には、当方でボランティア保険に加入

・宿泊場所や食事の手当ては当方で行いますが、実費負担

○今後の予定

ボランティア活動の安全が確保された段階で派遣日程、派遣先を決定し、あらためて参加の可否を確認させていただきます。

登録いただいてから実際の派遣までにしばらくかかる可能性がありますので、ご了承ください。

○登録方法

1 メール danjoken-volunteer@pref.fukui.lg.jp

① 氏名（ふりがな）、②性別、③年齢、④住所、⑤連絡先（電話番号または携帯電話番号）、⑥職業（①～⑤は必須）

2 ファックス（0776-20-0632）

「登録申込」に必要事項を記入し、お送りください。

受付開始 平成23年3月14日（月）午前9時から

※登録受付2日以内に確認のためメール（または電話）をお送りします。

福井県災害ボランティアセンター連絡会

（事務局：福井県総務部男女参画・県民活動課）

電話 0776-20-0319

FAX 0776-20-0632

災害ボランティア登録申込書
(東北地方太平洋沖地震関係)

福井県災害ボランティアセンター連絡会事務局（男女参画・県民活動課）あて

☆ファックス：０７７６－２０－０６３２

☆メール：danjoken-volunteer@pref.fukui.lg.jp

*は、必ず記入ください。

(ふりがな) 氏名*		性別*	男 ・ 女
年齢*	歳	職業	
住所*	〒		
連絡先*	自宅 — — 携帯 — —		
メールアドレス	@		

- ・ ご提供いただいた個人情報は、災害ボランティア活動以外の目的では使用しません。
- ・ 登録受付２日以内に、確認のためメール（または電話）をお送りします。

大震災対策支援状況

	義援物資 受付	義援金 募集	被災者受入 相談窓口	救援物資・ 職員派遣	給水車 派遣
福井県	○	○	○	○	
福井市	○	○	○	○	○
敦賀市		○	○	○	○
小浜市		○	○		
大野市		○	○	○	
勝山市		○	○	○	
鯖江市	○	○	○	○	
あわら市	○	○	○	○	
越前市	○	○	○	○	○
坂井市		○	○		○
永平寺町	○	○	○	○	
池田町		○	○		
南越前町	○	○	○	○	
越前町		○	○		
美浜町		○	○	○	
高浜町	○	○	○	○	○
おおい町	○	○	○	○	
若狭町	○	○	○		
商工会議所連合会		○			
商工会連合会		○			
中小企業団体中央会		○			
連合福井		○			
JA中央会		○			
医師会				○	
社会福祉協議会		○		○	
観光連盟					

市町の被災地への職員の派遣状況

危機対策・防災課

No.	市町	職員派遣の状況	派遣市町	期間	備考
1	福井市	企業局給水4人	岩手県陸前高田市	3/16~	給水車1台
2	敦賀市	看護師2人、医師2人 放射線技師1人、事務1人	福島県自治会館	3/20、21	
3	小浜市	0人			
4	大野市	0人			
5	勝山市	物資輸送4人 物資輸送2人	岩手県陸前高田市	3/14~16 3/17~19	4人 2人
6	鯖江市	給水4人、指揮車2名 給水2人	岩手県大船渡市 岩手県	3/13~18 3/16~21	給水車1台 給水車1台
7	あわら市	保健師1人	未定	4月~	
8	越前市	給水2人	岩手県大船渡市	3/16~	給水車1台
9	坂井市	0人			
10	永平寺町	保健師1人	未定	4月~	
11	池田町	0人			
12	南越前町	保健師1人	未定	4月~	
13	越前町	0人			
14	美浜町	保健師2人	未定		
15	高浜町	保健師1人	未定		
16	おおい町	保健師1人	未定	4/9~	
17	若狭町	0人			

市町の救援物資募集状況

H23.3.15(火) 9:00現在
地域福祉課

No.	市町	状 況	物 品	期 間	輸送方法	備 考
1	福井市	募集している	毛布(毛布のみクリーニングで可),タオル,紙おむつ,粉ミルク,生理用品	31日まで	県と相談する	市民税課 イナヅ 0776-20-5306 市除外品で県該当品は 預かり後、県庁へ
2	敦賀市	募集していない	—	—	—	二州Cを紹介
3	小浜市	募集していない	—	—	—	若狭Cを紹介
4	大野市	募集していない	—	—	—	奥越Cを紹介
5	勝山市	募集していない	—	—	—	〃
6	鯖江市	募集している	県と同じ	23日まで	丹南Cへ搬送	
7	あわら市	募集している	県と同じ	22日まで	坂井Cへ搬送	福祉課 波多野 (73-8020)
8	越前市	募集している	県と同じ	22日まで	丹南Cへ搬送	社会福祉課 出口 (0778-22-3004)
9	坂井市	募集していない	—	—	—	
10	永平寺町	募集している	県と同じ	22日まで	福井Cへ搬送	
11	池田町	募集していない	—	—	—	
12	南越前町	募集している	県と同じ	22日まで	丹南Cへ搬送	
13	越前町	募集していない	—	—	—	ただし預かりは受け入れ (県と同じもののみ) とりまとめ後、県へ
14	美浜町	募集していない	—	—	—	ただし預かりは受け入れ (県と同じもののみ) とりまとめ後、県へ
15	高浜町	募集している	毛布,紙おむつ,水,肌布団,タオル,粉ミルク,生理用品,カイロ,乾電池	未定	若狭Cへ搬送	
16	おい町	募集している	県と同じ	20日まで	若狭Cへ搬送	住民福祉課 渡辺 0770-77-1111(113)
17	若狭町	募集している	毛布、水	未定	若狭Cへ搬送	

県・市町・団体等の義援物資等輸送状況

平成23年3月17日 現在

【義援物資内訳】

	岩手県	宮城県	福島県	茨城県
県		宮城県東松島市(3/14) ・毛布 7,000枚 宮城県石巻総合運動公園(3/15) ・飲料水 6,200本 ・毛布 100枚 ・紙おむつ 20,100箱 ・ポリタンク 100個 ・ベットパッド 3,000枚 ・簡易トイレ 40個	福島県庁(3/13) ・モニタリングカー 1台 ・可動式モニタリングポスト 2台 福島県庁災害対策本部(3/15) ・防護服 143枚 ・防護用手袋 150枚 ・シューズカバー 100枚 ・防護メガネ 100個 ・防護マスク 143枚 ・防護マスク吸引缶 155個 ・ポケット線量計 100本	
福井市	岩手県陸前高田市(3/12) ・給水車 1台(4t) ・指揮車 1台	宮城県仙台市(3/14) ・飲料水 5,016本 ・非常食 8,912食 ・毛布 200枚 ・ブルーシート 14枚 ・マスク 51,840枚 ・紙おむつ 393個 ・簡易トイレ等 295セット ・スコップ 100本 ・消毒剤 1,000本 ・寝袋 76枚		茨城県結城市(3/12) ・飲料水 5,000本 ・非常食 12,000食 ・毛布 230枚 ・発電機 2台 ・寝袋 60枚
敦賀市				茨城県水戸市(3/12) ・飲料水 1,700本 ・非常食 2,000食 ・毛布 1,000枚 ・ブルーシート 500枚
大野市		宮城県庁仙台合同庁舎(3/15) ・マスク 600,000枚 ・毛布 500枚 ・飲料水 200本	福島県庁喜久田県倉庫(3/15) ・マスク 300,000枚 ・毛布 240枚 ・非常食 3,480食	
勝山市	岩手県陸前高田市(3/14) ・飲料水 360本 ・非常食 1,500食 ・毛布 200枚 ・給水パック 600個 ・マスク 1,000枚 岩手県陸前高田市(3/17) ・紙おむつ 7,600枚 ・生理用品 2,000枚 ・ゴミ袋 1,000枚 ・マスク 4,000枚 ・飲料水 1,000本 ・タオル 1,500本			
鯖江市	岩手県大船渡市(3/13) ・給水車 1台(2t) ・指揮車 1台			
越前市	岩手県大船渡市(3/13) ・給水車 1台(2t)			
あわら市		宮城県仙台市(3/13) ・飲料水 9,600本 ・非常食 2,500食 ・カセットコンロ 100台 ・カセットボンベ 500セット ・簡易トイレセット 20セット ・やかん 100個		
坂井市				
農業協同組合中央会			福島県会津若松市(3/17) ・レトルトごはん 2万食 ・飲料水 600本 ・マスク 10万枚 ・米 600キロ ・梅干し 200キロ	

義援金持参対応一覧

NO	受付機関	受付場所	期間	時間	土・日・祝日の対応
1	福井県	会計課、福井合同庁舎、奥越合同庁舎、坂井合同庁舎、南越合同庁舎、敦賀合同庁舎、若狭合同庁舎 口座振込有	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時	○
2	福井市	市役所本館1階（市民ホール）、福井市防災センター、美山・越前・清水各総合支所 口座振込有	3月31日まで	午前8時30分～午後5時30分	○
3	敦賀市	日本赤十字社福井県敦賀市地区が募金箱設置（市役所1階 総合窓口案内）（日赤を通じて送金）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時	
4	小浜市	社会福祉課、募金箱の設置（市民課窓口カウンター・道の駅若狭おばま・食文化館）（日赤を通じて送金）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分	
5	大野市	市民福祉課・市民課、和泉支所、各公民館、各公立保育園・各公立幼稚園・市文化会館・市社会福祉協議会・和泉総合福祉センター・老人福祉センター（日赤を通じて送金）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分	
6	勝山市	会計課・福祉健康センター「すこやか」（日赤を通じて送金）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分	○ （時間外は宿直者が対応）
7	鯖江市	防災危機管理課、市役所の総合案内（募金箱）、各地区の公民館（募金箱）	4月30日まで	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分	
8	あわら市	福祉課、あわら市保健センター内市民生活課声原分室、老人センター市姫庄・百壽苑	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分	○ （福祉課のみ）
9	越前市	社会福祉課、今立総合支所、福祉健康センター（アルプラザ武生内）、時間外は市役所1階北玄関入口（宿日直者対応）（日赤を通じて送金）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分	○ （社会福祉課のみ）
10	坂井市	社会福祉課、三國・丸岡・春江・坂井総合支所福祉課	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分	○ （時間外は宿直者が対応）
11	永平寺町	福祉保健課、永平寺支所、上志比支所	3月31日まで	月曜日から金曜日 午前9時～午後5時	○
12	池田町	社会福祉協議会の募金箱を設置（役場、文化交流会館、ほっとプラザ）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分	○
13	南越前町	会計室、今庄・河野事務所	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分	○ （時間外は宿直者が対応）
14	越前町	社会福祉支援室、宮崎・越前・織田コミュニティセンター（中央共同募金会を通じて送金）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分	○ （時間外は宿直者が対応）
15	美浜町	健康福祉課、保健福祉センター「はあぴあ」、東部診療所、総合体育館	未定	月曜日から金曜日 健康福祉課、総合体育館は午前8時30分～午後9時、他は午前8時30分～午後5時30分	○ （健康福祉課のみ）
16	高浜町	日本赤十字社福井県高浜町分区分が募金箱を設置（役場、教育会館、保健福祉センター、三松センター、和田・青柳・内浦公民館）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時30分	
17	おおい町	募金箱設置（住民福祉課、名田庄総合事務所、保健・福祉・医療総合施設なごみ、あっとほーむいきいき館、総合市民センター、ふるさと交流センター、はまかせ交流センター、山村開発センター、あみーちゃん大塚）	未定	月曜日から金曜日 午前9時～午後5時	○
18	若狭町	募金箱設置（役場三方庁舎・上中庁舎・中央公民館・パレア若狭・図書館パレア館・図書館三方館・歴史文化館）	未定	月曜日から金曜日 午前8時30分～午後5時	○
19	福井県商工連合会	13 商工会と連合会に募金箱設置			
20	福井県農業協同中央会	各JAで募金箱設置			
21	日本労働総連合会福井県連合会	街頭募金活動			
22	福井県社会福祉協議会	福井県共同募金会			

大震災対策支援 福井県連絡会議出席団体の 活動状況（産業労働部関係）

H23.3.18 11:00

福井県商工会議所連合会

- ・ 特別相談窓口設置（3/14～ 各商工会議所）
- ・ 義援金取扱（3/13～ 武生商工会議所）

福井県商工会連合会

- ・ 商工連で特別相談窓口設置（3/16～）
- ・ 各商工会で義援金取扱（3/14～）

福井県中小企業団体中央会

- ・ 特別相談窓口設置（3/15～）
- ・ 義援金取扱（3/14～）

日本労働組合総連合会福井県連合会

- ・ 連合構成組織に対して義援金支援を要請
- ・ 各労働組合を通じて、組合員個人に対して、県が受け付けている義援物資への提供協力を依頼
- ・ 街頭募金活動を予定（19日（敦賀、小浜）、20日（福井）、26日（丹南））

東北地方太平洋沖地震への福井県ＪＡグループとしての対応について

今般の東北地方太平洋沖地震災害に対し、福井県ＪＡグループとして緊急対策として次の事項を決定しました。

1. 東北地方太平洋沖地震による災害対策緊急福井県本部の設置

ＪＡ福井県五連 山田会長のもとに対策本部を３月１４日に設置した。

2. 緊急支援内容

次の物資をＪＡグループ福島県の東北地方太平洋沖地震対策本部に渡した。

１７日にトラックを手配し、本日（１８日 １１：００）に福島県会津若松市の俣会津運輸倉庫で受け渡しを完了した。

（１）「福井県産コシヒカリ無菌パックふんわりごはん」

１６，８００食（１食 ２００ｇ）

（２）飲料水

１，２００Ｌ（２０×６００本）

（３）ブリーツマスク

１０万枚

（４）精米：ＪＡはるえより

１０俵

（５）梅干：ＪＡ三方五湖より

２００kg

3. ＪＡグループ復興支援募金活動

（１）実施期間 平成 23 年 3 月 16 日～4 月 28 日

（２）対象者 ＪＡグループ役職員、組合員、地域住民

（３）実施方法 ＪＡ全支店に募金箱設置

※以下のＪＡグループ関係組織においても部員への働きかけを通じて、募金活動を実施する。

ＪＡ県女性組織協議会、ＪＡ県青壮年部協議会、福井県農政連

4. 義援金

当座の資金支援を行うため、ＪＡ全中を通じて被災主要県に 100 万円を送金（3 月 25 日）する。

5. 被災者の受け入れ対応

福井県農業研修所（越前市安養寺町）において、少人数で短期なら受け入れ可能。ただし、自炊などの対応はできない。

23.3.18現在

団体による支援状況

○ 福井県医師会

- ・ 日本医師会の災害医療チーム（JMAT）
へ2チーム登録予定

（医師1人、看護師2人、その他1人を登録予定）

- ・ 今後、日本医師会からの要請に応じ派遣
していく。

○ 社会福祉協議会

<災害ボランティア>

- ・ 3月19日～21日

社会福祉協議会の活動を探るための調査

（福井県社会福祉協議会は岩手県を調査）

- ・ 3月25日

全国社会福祉協議会常務理事 事務局長会議

今後の対応を指示

今後の情報共有体制について

○今後、新しい動き、情報が有った場合は、必要に応じ相互に、迅速に情報交換してまいりたい。

- (例)
- ・義援物資の受入れ品目、期間、場所等の変更
 - ・義援金の募集に関する新たな情報
 - ・被災者の受入れ窓口や、受入れ状況の情報
 - ・災害ボランティアの受付、派遣に関する情報
 - ・被災者等からの問合せに関する相互情報交換 など

○相互連絡の担当窓口を決めていただき、ご連絡願いたい。

(電話・FAX・メール等の連絡先名簿を作成)